

# やすらぎ通信

第12号 (平成23年11月1日) 発行：大阪府立急性期・総合医療センター

霜月(霜見月)

## 紅葉 (もみじ)

高野辰之 作詞 岡野貞一 作曲

秋の夕日に 照る山紅葉 (もみじ)

濃いも薄いも 数ある中に

松をいろどる 楓 (かえで) や蔦 (つた) は

山のふもとの 裾模様 (すそもよう)

溪 (たに) の流れに 散り浮く紅葉 (もみじ)

波にゆられて 離れて寄って

赤や黄色の 色さまざまに

水の上にも 織る錦 (にしき)

季節は11月まで進んでまいりました。万代池は美しい紅葉のシーズンを迎えます。華やかな桜の春、若々しいかきつばたの初夏、そして紅葉の秋、野鳥が飛来する冬と、万代池は見る人に四季それぞれ美しく優しい表情で語りかけてくれます。とりわけ秋から初冬にかけての色とりどりの紅葉は、歴史を積み重ねてきた湖面の風景とマッチし、潤いとやすらぎを醸し出してくれます。

さて、この紅葉が美しいと感じるのはどこの国や地域の人々でも同じだと思いますが、日本の私たちが目にする紅葉は中でも、とびきり変化に富んだ美しい紅葉のようです。これは、多種類の落葉広葉樹の存在という植生面での特徴と、秋の微妙な気温をはじめとする日本特有の気候が背景にあるようです。

以前、「オータム・イン・ニューヨーク」という映画がありました。リチャード・ギア、ウィノナ・ライダー主演の甘く悲しいドラマでした。そしてこの映画で最も印象的なシーンはセントラルパークの美しい黄一色に色づいた紅葉の中で二人が語り歩くシーンではなかったでしょうか。画面一面に広がる黄一色の風景がこの映画のストーリーの甘く悲しい物語を一層引き立てる装置になっていました。

一方、ヨーロッパの紅葉を代表するものは何でしょうか。フランスのワインの産地ブルゴーニュ地方にはコート・ドール県という地域があります。このコート・ドール(Cote d 'Or)を日本語に訳せば「黄金の丘」という意味です。ブルゴーニュ地方では、秋になりぶどうやワインの出来が気になるころ、ぶどう畑は一面黄金色、すなわち黄一色に変貌します。広く遠くの丘のふもとまで一面に広がる黄一色のパノラマを映像や写真で見られた方も多いでしょう。

このようにみると、アメリカやヨーロッパでの紅葉を象徴する色は黄色ということになるかもしれません。

一方、日本はどうでしょう。もちろん銀杏並木に代表される黄もありますが、褐色、赤、またその中間色と。多種多様な木々が、それこそ色とりどりに変化し、多彩な紅葉により私たちを楽しませてくれます。

そのなかで敢えて言うならば、日本の紅葉の美しさを代表するのは、文字通り「紅葉」すなわち赤ではないでしょうか。黄色や褐色に色づいた木々のなかに、真紅のかえでが枝を張っている、これが画になる最も鮮やかな風景だと思います。日本の紅葉の名所とうたわれている観光地は同時に必ず色鮮やかな赤、すなわちもみじ(紅葉)の名所でもあります。日本は、世界で最も秋の紅葉が美しい国といっても過言ではないでしょう。

ところで、この美しい赤はどのようにして生じるのでしょうか。

まず、紅葉の黄は葉に含まれているカロチノイドという色素成分でできています。ご承知の通り、もともと葉には多くのクロロフィル(葉緑素)が含まれており、葉の緑色は多くのクロロフィルとカロチノイドが合わさった色です。この緑色が、秋になり、気温が低くなると徐々にクロロフィルが分解し、代わってクロロフィルに隠されていたカロチノイドの色が前面に出てきます。

そのことにより、緑色の葉が黄緑から黄色に変わっていきます。

さらに気温が下がっていきますと、葉の付け根がコルク質になり離層化していきます。そのことにより葉で光合成された栄養素(糖質)が幹に行かなくなり、この葉に蓄積させた糖質から赤い色素のアントシアニンが出来、これが葉を赤く染めていくそうです。

この変化を遂げる時の日本の気候が絶妙な色合いを醸し出すこととなります。

このアントシアニンの合成には、温度と光の条件が重要だとされており、一般に紅葉が始まるのは最低気温が8° C 以下に下がること、5~6° C 以下になるとぐっと進むと言われております。鮮やかに紅葉する条件は、日中が20~25° C、夜間が5~10° C と寒暖の差が大きいことなどが条件だと言われております。

このような赤色を基調にした日本の美しい秋。今月は、どこかにこの美しい赤を探しに紅葉の名所を訪ねてみるのはいかがでしょうか。

さて、連携シンポジウム「生と死を、今考える(2)」、「糖尿病予防セミナー」に多くの方にお申し込みいただきありがとうございました。また、せっかくお申込みいただいたのに定員オーバーのため受付をさせていただけなかった皆様には深くおわび申し上げます。これに懲りずに今後ともよろしく当センターとお付き合いをいただきますようお願いいたします。

## NEWS

### 【(新) 予告：高校生参加イベント 「ふれあい病院探検隊」開催！！】

～あなたも医師や看護師に！病院の仕事を体験しよう！～

高校生のみなさん！一度医師や看護師になり病院の仕事を模擬体験してみませんか！当センターでは、高校1年生、2年生を対象に、医師や看護師、薬剤師、検査技師等になったつもりで、当センターが提供する30を超えるアトラクション（模擬体験）を体験できるイベントを初めて行います。

日 時 平成24年2月5日 午前10時～午後4時

場 所 当センター講堂及びその周辺

対 象 府内の高校1年生、2年生とその保護者

イベントの詳細な内容、応募方法等は、近くホームページ等でお知らせします。

なお、本イベントは相愛大学、森ノ宮医療大学、大阪府立大学の学生ボランティア等のご協力を得て行います。

### 【(新)がんの小線源治療を開始しました！—放射線治療科・泌尿器科・産婦人科】

放射線治療部では小線源治療装置を更新し、子宮頸癌に対する腔内照射を4年ぶりに再開しました。再開と同時に、患者さんに優しい治療として、希望する方には鎮静下での治療を導入しました。痛みを感じることなく小線源治療が可能となっています。

また前立腺癌に対する小線源治療としてこの11月からヨード密封線源永久挿入療法を新規に始めます。全身麻酔下で長さ5mm、直径1mm程度の線源を前立腺に50-80個程度埋め込む治療法です。2-3時間の埋め込む手術を行うだけで、入院も数日で済み、非常に短期間で治療が完遂できるメリットがあります（通常の外部照射による放射線治療では7～8週間かかります）。但し、この治療は適応が限られます。詳しくは当センター泌尿器科もしくは放射線治療科でご相談下さい。

### 【(再) 大阪府立急性期・総合医療センター×相愛大学×森ノ宮医療大学連携

シンポジウム 「生と死を、今考えるⅡ —やすらぎのがん医療—」

日 時 11月5日(土) 午後1時～5時

場 所 当センター3階講堂

内 容

基調講演 相愛大学人文学部教授 積 徹宗

「日本文化から見た<sup>いのち</sup>生命のやすらぎ」

関連講演 森ノ宮医療大学保健医療学部教授 坂出 祥伸

「東洋医学の身体観、人間観」

当センター副院長 田中康博

「終末期医療の課題と展望」

パネルディスカッション

「やすらぎのがん医療の実現に向けて - 課題と提言」

(パネリスト)

当センター小児外科部長 (緩和ケアチーム長)

吉田 洋

当センター精神科病棟看護師長 (緩和ケアチーム看護師長)

嶋路 紀子

森ノ宮医療大学保健医療学部鍼灸学科教授

山下 仁

相愛大学客員教授・大蓮寺住職・應典院代表

秋田 光彦

当センターがん患者会 (ひまわりの会) 会長

山田 義美

(コーディネーター)

毎日放送

大谷 邦郎

申 込 締め切りました。多くのお申込みありがとうございました。

### 【(再) 急性期・総合医療センター×相愛大学連携 糖尿病予防セミナー】

日 時 11月12日(土) 午後1時30分～3時30分

場 所 当センター3階講堂・渡り廊下、保健教室等

内 容 (1) ミニ講座 当センター糖尿病代謝内科部長 馬屋原 豊  
当センター栄養管理室管理栄養士 山根 泰子

(2) 相愛大学学生と教員が考えた体験学習コーナー

テーマ<もっと野菜を食べよう>

食育SATシステムによる食事診断、血糖値・体脂肪・筋肉量測定、  
野菜コーナー (野菜クイズ・野菜の量や料理の展示)・糖尿病関連  
パネル展示・糖尿病を予防する食事

(3) 個別相談 当センター医師、看護師、栄養士

申 込 締め切りました。多くのお申込みありがとうございました。

## 【(再) 甲状腺外科外来を開設しました —耳鼻咽喉・頭頸部外科—】

このたび、耳鼻咽喉・頭頸部外科では、甲状腺外科外来を開設いたしました。  
今後甲状腺外科の検査・治療の窓口として院内外からの診察依頼を幅広く受け付けます。

甲状腺疾患の患者さんを対象に、即日超音波検査（細胞診を含む）と血液検査を行い、速やかに診断を行います。

外科的な治療が必要な場合は手術治療を行います。

さらにバセドウ病や悪性甲状腺腫に対して、I-131によるR I治療が必要な場合も、画像診断科、放射線治療科と連携して治療を行います。

内科的な投薬治療を行う場合は、糖尿病代謝内科と協力して診療を行いますが、慢性期の疾患の場合は、地域のクリニックをご紹介させていただきます。

開設日            月 ・ 水 ・ 金        の午後  
お問合せ先      耳鼻咽喉・頭頸部外科 主任部長 坂田義治

## 【(再) 皮膚良性色素性疾患用の最新式のレーザー装置が導入されました

### —形成外科—

4月から、従来使用していましたQスイッチ付きアレキサンドライトレーザーに代わり、最新式のQスイッチ付きルビーレーザーを導入いたしました。

対象疾患は、Qスイッチ付きアレキサンドライトレーザーとほぼ同じですが、従来保険適用であった太田母斑、異所性蒙古斑、外傷性色素沈着に加え、以前から治療要望の多かった扁平母斑も保険適用になりました。

また、保険適用はありませんが、一般に「しみ」と呼ばれる色素班の中でも老人性色素班等(肝斑は効果はありません)はこのレーザーに良い適応があります。

お気軽にご相談ください。

なお、レーザー治療は毎週月曜日の午前中に行っていますが、完全予約制となっており、事前に一度当科外来をご受診のうえで、予約を取っていただき、専門医の診察・治療を受けいただくこととなります。

## 【(再) 診察予約変更センター設置—6月から11の診療科において

### 診察の予約日・時間の変更が電話でできるようになりました！】

当センターでは、6月から11診療科を対象に、電話で診察時間の予約の変更ができるよう「診察予約変更センター」を設置しました。

これは、当センターが進めています「患者さんにとって利便性の高い病院づくり」

の一環として導入整備したもので、急な用事や体調変化で予約された日時に診察のために来院できなくなった場合に、電話で日時の変更ができるサービスをご提供するものです。

予約変更を電話でできるのは、以下の診療科です。是非、積極的にご活用ください。

なお、このサービスは初診に関しては行っておりませんので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

**(電話番号)** 06-6692-1201 (代表) にダイヤルして

「予約変更センター」と言ってください。

**(受付時間)** 午後3時～午後5時(平日のみ)

**(対象診療科)** 内科・呼吸器内科 消化器内科 糖尿病代謝内科 整形外科  
免疫リウマチ科 皮膚科 形成外科 腎臓・高血圧内科  
神経内科 脳神経外科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

### 【(再)入院治療費の概算を予めお知らせすることを始めました】

昨年度実施しました患者満足度調査におきましては、入院時にいくら程度医療費がかかるか事前に教えてほしいというお声が多く寄せられました。

このため、当センターにおきましては、入院患者さんへのサポートを総合的・集約的に行う入院センター(やすらぎセンター)を5月から整備したことに合わせまして、ご入院申し込み時に予め標準的な治療を行った場合の概算費用をお知らせするサービスを開始しました。

お知らせの方法は、当面、患者さんにお渡しする「患者さん用クリティカルパス(治療計画書)」の中に記載してお知らせする診療科と、口頭でお知らせする診療科に分かれますが、最終的にクリティカルパスに記載する方法に統一をすることになっています。

今月の催し

### 【(新) ミュージックボックス によるコンサート】

“あなたに贈る音の玉手箱”をテーマに、3台の鍵盤楽器とメゾソプラノの歌をまじえた楽しいコンサートです!!

日 時 11月18日(金) 午後3時～

場 所 本館3階講堂

## 【(新) 大好評！！】

### 相愛大学連携・外来糖尿病教室～知って得する！糖尿病の付き合いかた～】

日 時 11月15日(火) 午後2時～3時30分

場 所 本館1階アトリウム

内 容

- (1) 糖尿病神経障害 あなたはどれだけ知っていますか？

糖尿病代謝内科医師 藤木 典隆

- (2) 備えよう！低血糖とその対処

糖尿病認定看護師 後藤 博美

- (3) 年末年始に向けて

栄養管理室管理栄養士 笠井 香織

午後1時から相愛大学学生、教員による食育SATシステムによる  
食事診断も合わせて実施

## 【(新) 今月の すこやかセミナー】

### (1) 当センターにおける放射線治療

日 時 11月10日(木) 午後2時～3時

場 所 3階保健教室

講 師 診療放射線技師 大島 徹也

### (2) ころばぬ先の杖

日 時 11月25日(金) 午前11時～12時

場 所 3階保健教室

講 師 当センター医療安全チーム

(参加無料)

## 【(新)第1回 肝臓病教室】

日 時 11月19日(土) 午前10時～12時

場 所 3階保健教室

内 容

- 1 C型肝炎の病態・治療

講 師 消化器内科 副部長 春名 能道

- 2 薬物治療の投与計画、副作用と注意点

講 師 薬剤師 三島 芳枝

(参加無料)



**【(新)第3回やすらぎ寄席 旭堂小二三 講談会】**

—女流若手講談師による上方講談話！—

日 時 11月29日(火) 午後2時～

場 所 3階講堂

出 演 旭堂小二三

主 催 万代やすらぎ亭

(入場無料)

**【(継)現代美術空間—病院ギャラリー 第4回企画展—開催】**

「やすらぎの木版作家—浅野竹二

初期情景版画展—新京名所と新大阪風景」

日 時 平成23年12月22日(木)まで

場 所 本館2階ギャラリー (入場無料)

浅野竹二は、1900年京都生まれ。京都市立絵画専門学校で日本画を学んだ後、油絵を始めますが、再び日本画を描き始め、日本画家として活躍します。1930年頃からは、木版画の制作を始め、写実的な「名所絵版画」を制作する一方で、自由に自分の感性を表現した『創作版画』を制作し、大胆なフォルムと色彩で構成されたユーモア溢れる作品を発表しました。

今回の企画展では、このような浅野竹二の作品の中で、初期(1930年代初め)の作品の「名所絵版画」の中から新京名所と新大阪風景を取り上げました。なお、本作品展は、大阪府立現代美術センターのご協力で開催しております。

**【(新) 予告：現代美術空間—病院ギャラリー 第5回企画展のお知らせ】**

「やすらぎの木版作家—浅野竹二

後期自由版画展—ユーモアとペーソスの動物の世界」

日 時 平成23年12月26日(月)から平成24年6月22日(金)まで

場 所 本館2階ギャラリー (入場無料)

第4回に続き浅野竹二の世界を取り上げます。初期情景版画とは全くの趣の異なった大胆なフォルムと色彩で自由に自分の感性を表した作品群の中から、主に「鳥」をモチーフにした作品を展示します。

**【(新)予告：府民公開講座—現代日本社会とうつ病—】**

日 時 平成23年12月10日(土) 午後1時30分～

場 所 3階講堂  
講 師 精神科医師 高屋 雅彦  
定 員 先着 100 名（参加無料）

## Topics

### 【(再) PET-CT の整備に着手！】

かねてよりお知らせしてきました PET-CT につきましては、競争入札の結果日立メディコ株式会社に整備事業者が決定し、このたび整備に着手しました。

竣工は3月になる予定ですが、この機器の整備により、がんの診断機能が一層強化され、また地域の開業医の先生方からの検査依頼にもお応えできるようになるなど、これまで以上に南大阪地域のがん拠点病院としての役割を果たしてまいります。

### 【(継) 新名所：やすらぎのプロムナード—北側通路周辺—】

当センターでは、「やすらぎの医療空間」づくりの一つとして、本館と中央館の連絡通路から北側に伸びた通路周辺の緑地の再整備を行い、患者さんやお見舞いの方などに“緑の憩いの空間”を楽しんでいただいております。

ベンチや丸テーブルでタリーズのコーヒーやえびすカレーのテイクアウトを持ち込んでランチを楽しんでおられる方も多くみられます。

11月に入り紅葉の美しいシーズンとなりました。紅葉を楽しみながら散策に休憩にと、ひとときのやすらぎと潤いを与えてくれる空間をご利用ください。

## 今月のコンシェルジュ

### 【(新) コンシェはどんな人？—松浦コンシェルジュの巻—】

松浦コンシェルジュ「松浦裕子と申します。私は今年1月に入社し、早くも半年以上経ちました。同僚にも恵まれ、日々楽しく仕事に取り組んでいます。現在までに様々な接遇のお仕事をしてきましたが、患者様と向き合うのはとても難しく感じる場合がございます。辛いこともたくさんありますが、その分感謝のお言葉をいただくこともあり、大変やりがいのある仕事だと思っております。笑顔と元気をモットーに暖かい接遇を心がけてまいりますので今後ともよろしくお願ひします。」

## その他のお知らせ

### 【(継) やすらぎ通信はメルマガで！】

「やすらぎ通信」は、メルマガでも配信しております。ご希望の方は、当センターホームページからアドレスを登録していただきますようお願いいたします。なお、ホームページのご検索は、「大阪府立急性期・総合医療センター」にて可能です。

### 【(継) 医療費の支払いはキャッシュカードでできます！】

当センターの医療費自動精算機は、デビットカード対応となっておりますので、ほとんどの金融機関のキャッシュカードでお支払いができます。

これらの金融機関は J-Debit に加盟していますので、キャッシュカードに自動的にデビット機能が付与されているからです。(ただし、キャッシュカードでお支払いいただいた場合は即座に口座から引き落とされることとなるため、口座に引き落とし金額以上の残高が必要ですのでご注意ください。)

このため、医療費の支払いのための現金を持たなくても、キャッシュカードさえあればお支払いが可能です。

また、引き落としの手数料は不要ですので大変便利です。是非ご利用ください。なお、合わせて一般のクレジットカードでのお支払いもできます。

当センターは、当センターが「希望の医療空間」『よろこびの医療空間』  
「やすらぎの医療空間となるよう日々努力しています。